

第**57**期

株 主 通 信

2016年4月1日～2017年3月31日

目次

株主の皆様へ	1
特集（新商品紹介）	3
トピックス	4
連結業績ハイライト	5
株式情報	6
会社概要	7

コマニー株式会社

証券コード：7945

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、当社の第57期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）の事業の状況につきまして、ご報告申し上げます。

代表取締役 社長執行役員
塚 本 幹 雄



■当社を取り巻く情勢

2017年3月期におけるわが国経済は、政府による各種政策の効果もあって緩やかな回復基調の気配も見受けられますが、世界経済の不確実性が及ぼす影響も無視できない状況にあり、先行きにつきましては依然として不透明な状況となっております。

パーティション市場におきましては、主力となる東京オフィス市場での空室率が低く、オフィス移転しにくい環境条件の影響などもあり、これまで続いていた緩やかな伸びが当期中頃より止まり、減少傾向となりました。

■売上高について

当社は国内のオフィス市場、医療・福祉市場、工場市場、学校市場を4つの柱として、当社製品を設計段階で推薦していただく活動「設計織込活動」を強化し、お客様のニーズに合った提案やサービスの提供を行うことに重点をおき活動いたしました。その結果、日本国内においては販売を伸張することができましたが、中国セグメントにおける販売が低迷したことなどにより、売上高は310億70百万円（前期比0.1%減）となりました。

■損益について

損益面につきましては、当社として長期的視野を見据え、お客様との関係強化を目的とした戦略的な受注をしてきたことなどにより、売上総利益は124億41百万円（前期比2.7%減）、売上総利益率は40.0%（前期比1.1ポイント減）となりました。販売費及び一般管理費におきましては、人員増強にともなう労務費増加や外形標準課税の税率引き上げの影響などにより増加し、営業利益は10億99百万円（前期比40.8%減）、経常利益は11億43百万円（前期比38.1%減）となりました。また、第2四半期において当社保有のソフトウェアに減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失2億81百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は5億7百万円（前期比53.0%減）となりました。

■今後の見通し

今後の見通しにつきましては、わが国経済は政府の各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されますが、原材料価格の高騰による影響や、世界経済の不確実性が及ぼす影響に留意する必要があると予測されます。

こうしたなか、パーティション市場におきましても競合他社との競争激化が予測されますので、当社グループといたしましては、売上高の安定した確保のために、需要が見込める東京を中心とした市場開発機能の強化を行うと共に、高耐震間仕切「シンクロン」をはじめとした高付加価値商品の訴求により、企業のBCP（事業継続計画）対策など、お客様の安心・安全に貢献することで拡販を図ってまいります。

損益面につきましては、物件毎の収益管理の強化と、受注から納入までの業務の整流化を図ることでロスを徹底的に排除し、利益確保を最重点に置いて邁進する所存であります。

■中期経営計画について

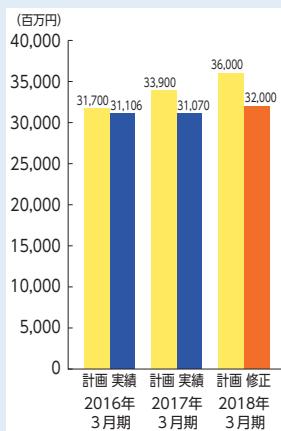
中期経営計画につきましては、当初、2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて、オフィスビルの新築や移転の計画などが見込め、パーティション市場は順調に推移すると想定しておりました。しかしながら、建築市場では職人不足や建設費の高騰が進み、工期の遅れや着工の据え置きなどが生じ、加えて競合他社との競争激化などから、当初計画した市場環境と乖離することとなりました。

その結果を踏まえ、最終年度にあたる2018年3月期の計画を修正することいたしました。

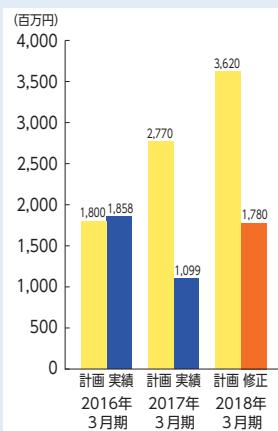
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■中期経営計画 2016－2018

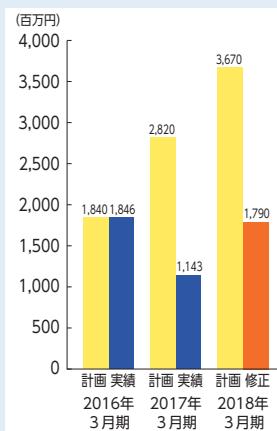
売上高



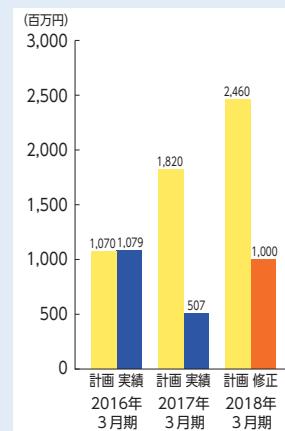
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



高耐震間仕切

シンクロン

Synchron[®]



▲試験動画

■主力商品の高耐震化を実現しました。高耐震間仕切Synchron（シンクロン）で業界をリードします。

30年以内に70%程度の確率で起きるとされる首都直下地震や南海トラフ地震。オフィスなどの室内空間の被害軽減（減災）や従業員の安全性を確保することは、BCP（事業継続計画）策定における基本的な取り組みです。

お客様の室内空間づくりに欠かせないパーティションにも、有効性の高い耐震性能が益々求められる時代になっています。

今回、主力商品であるスチールパーティション、アルミパーティションを皮切りに、シンクロンによるパーティションの高耐震化を推進することで、安全、安心を求めるお客様の期待に応えると同時に、パーティショントップメーカーとして業界の安全、安心への取り組みをリードしていきます。



当社は、2017年3月9日に金沢工業大学と耐震間仕切の研究成果を発表しました。この共同研究により大地震時の天井と間仕切の関係性が明らかになり、その成果を製品開発に取り入れ、高耐震間仕切Synchron（シンクロン）として同日に発売を開始しました。



大学との共同研究では、300回を超える加振試験で得られたデータを解析。シンクロンを熊本地震の本震である益城波（震度7相当）で実際に揺らし、試験条件のもとで震度7クラスの揺れにも耐えることを確認しました。

■おかげさまで、コマニーは55周年

2016年8月、おかげさまでコマニー株式会社は創立55周年を迎えました。

これもひとえに、皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。これから、私たちはスピードをさらに加速させ、一路邁進してまいります。



■社会貢献活動

私たちは、将来にわたって子どもたちに明るい未来を残すため、従業員自らの良心によって主体的に活動することを基本に考え、地域貢献、日本貢献、世界貢献に取り組んでまいります。

チャリティーイベント コマフェス2016・NATSU



イベントも2年目となり、本社だけでなく東京オフィスでも開催しました。楽しみながら地域貢献活動の輪を広げています。

新入社員 熊本ボランティア



地震で被災した熊本でのボランティア活動を行い、被災地へ貢献すると同時に、感謝の気持ちを持つことの大切さを学びました。

カンボジア 井戸掘り支援



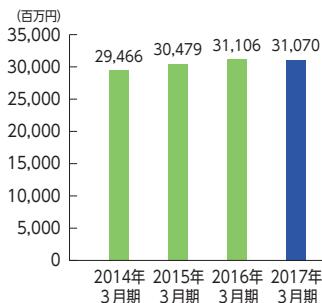
井戸掘り支援も2度目となりました。支援物資も届け、子どもたちの笑顔を見ることができました。

■ 連結業績ハイライト

売上高

310億70百万円

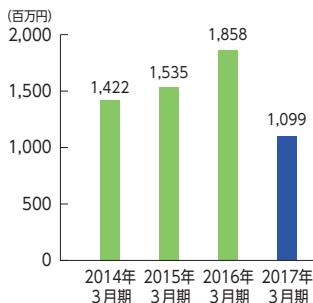
(前期比 0.1%減)



営業利益

10億99百万円

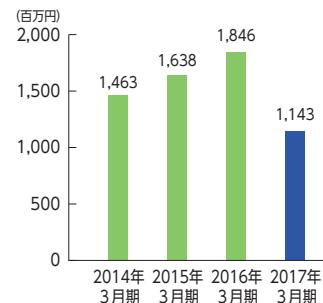
(前期比 40.8%減)



経常利益

11億43百万円

(前期比 38.1%減)



親会社株主に帰属する 当期純利益

5億7百万円

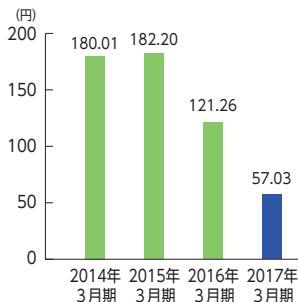
(前期比 53.0%減)



1株当たり当期純利益

57円3銭

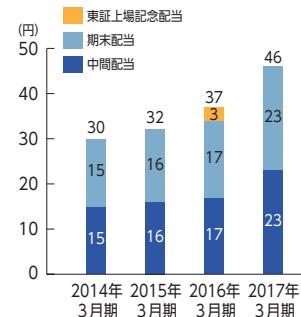
(前期比 64円23銭減)



配当

1株につき46円

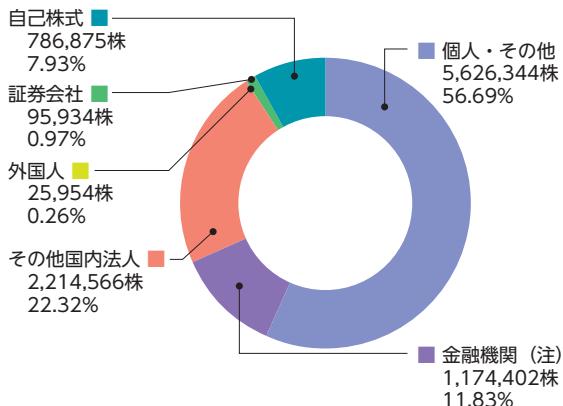
(前期より9円増配)



(注) 2017年3月期の1株当たり当期純利益を算定するための普通株式の期中平均株式数について、株式報酬制度導入に伴う信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が保有する当社株式238,400株を控除しております。

●株式の状況 (2017年3月31日現在)

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式総数	9,924,075株
単元株式数	100株
株主数	2,820名



(注) 株式報酬制度導入に伴う信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が保有する当社株式238,400株が含まれております。

●大株主／上位10名 (2017年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社コマツコーサン	923,300	10.10
コマニー共栄会	707,964	7.74
コマニー従業員持株会	680,599	7.44
株式会社北陸銀行	444,002	4.85
吉田敏夫	265,500	2.90
株式会社北國銀行	260,000	2.84
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	238,400	2.60
木村直子	220,200	2.40
塚本幹雄	210,500	2.30
塚本清人	202,000	2.21

(注) 1. 当社は、自己株式786,875株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。なお、自己株式には、株式報酬制度導入に伴う信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が保有する当社株式238,400株を含んでおりません。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月開催	
基準日	定時株主総会・期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
上場取引所	株式会社東京証券取引所 株式会社名古屋証券取引所	
公告方法	電子公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	
公告掲載URL	https://www.comany.co.jp/	
証券コード番号	7945	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
(電話照会先)	 0120-782-031	
(インターネット ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html	
配当金のお支払い について	配当金は、当社定款の定めにより、支払開始の日から満3年を経過するとお支払いができなくなりますのでご注意ください。	

●会社概要 (2017年3月31日現在)

社名	コマニー株式会社 (英訳名 COMANY INC.)	資本金	7,121百万円
本店	石川県小松市工業団地一丁目93番地	従業員数	(連結) 1,468名 (個別) 951名
設立	1961年8月18日	主な事業内容	パーティション(間仕切り)の開発、設計、製造、販売および施工ならびにパーティション関連の内装工事、建具工事

●役員 (2017年6月27日現在)

取締役および監査役

代表取締役 社長執行役員	塚本 幹雄	常勤監査役	川口 幸一
代表取締役 副社長執行役員	塚本 清人	常勤監査役	北村 秀晃
取締役 専務執行役員	堀口 勝弘	社外監査役	木村 禎一
取締役 専務執行役員	塚本 健太	社外監査役	松垣 哲夫
取締役 常務執行役員	元田 雅博		
取締役 常務執行役員	松永 達雄		
社外取締役	中川 俊一		
社外取締役	菊地 義信		
社外取締役	篠崎 幸造		

執行役員

常務執行役員	滝ヶ浦信一	執行役員	中島 力
常務執行役員	木村 繁美	執行役員	談議所靖雄
執行役員	高山 勝	執行役員	石川 紀夫
執行役員	浅日 俊行	執行役員	塚本 直之
執行役員	道源 浩	執行役員	松下 和明
執行役員	本田 正	執行役員	花木 茂晴
執行役員	山本 克己		
執行役員	芋塚 務		
執行役員	坂本 豊伸		

●ウェブサイトのご案内

当社はウェブサイトにおいて、製品情報、決算情報や、各種IR資料を掲載しております。

<https://www.comany.co.jp/>



●Facebookページのご案内

Facebookでも当社の情報を掲載しております。

<https://www.facebook.com/comany.co.jp/>

●コマニーグループCSRウェブサイトのご案内

当社CSRに関する様々な取り組みについて情報を発信しております。

<https://www.comany.co.jp/csr/>



コマニー株式会社